



令和8年2月10日

総合政策局技術政策課

大臣官房技術調査課

第8回日本オープンイノベーション大賞「国土交通大臣賞」を授与しました ～「共同輸送データベースの普及による持続可能な物流～フィジカルインターネットの実現」が受賞～

日本オープンイノベーション大賞「国土交通大臣賞」を、「共同輸送データベースの普及による持続可能な物流」を提供する一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会等のチームに対し授与しました。

日本オープンイノベーション大賞は、我が国の未来を担うイノベーション創出の加速を目指し、産学連携、大企業とベンチャー企業との連携、自治体と企業との連携など、組織の壁を越えて新しい取組に挑戦する「オープンイノベーション」の模範的なプロジェクトを政府が表彰するものです。

国土交通省では、国土交通分野における科学技術の振興の視点から特に顕著な取組等が認められる個人又は団体に、「国土交通大臣賞※」を授与することとしております。

※「日本オープンイノベーション大賞」では、政府各府省の担当分野ごとに大臣表彰するとともに、経済団体、学術団体の会長賞の表彰も行っています。また、各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰しています。

○受賞対象技術・受賞者（詳細は別紙参照）

【対象取組・プロジェクト】

共同輸送データベースの普及による持続可能な物流
～フィジカルインターネットの実現

【受賞者】

一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会
(株)traevo

○「日本オープンイノベーション大賞」の詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/index.html>

<問い合わせ先>

総合政策局技術政策課 齊藤、久良木

TEL: 03-5253-8111(内線 25615,24295) / 03-5253-8950(直通)

大臣官房技術調査課 原、小野

TEL: 03-5253-8111(内線 22344,22384) / 03-5253-8125(直通)

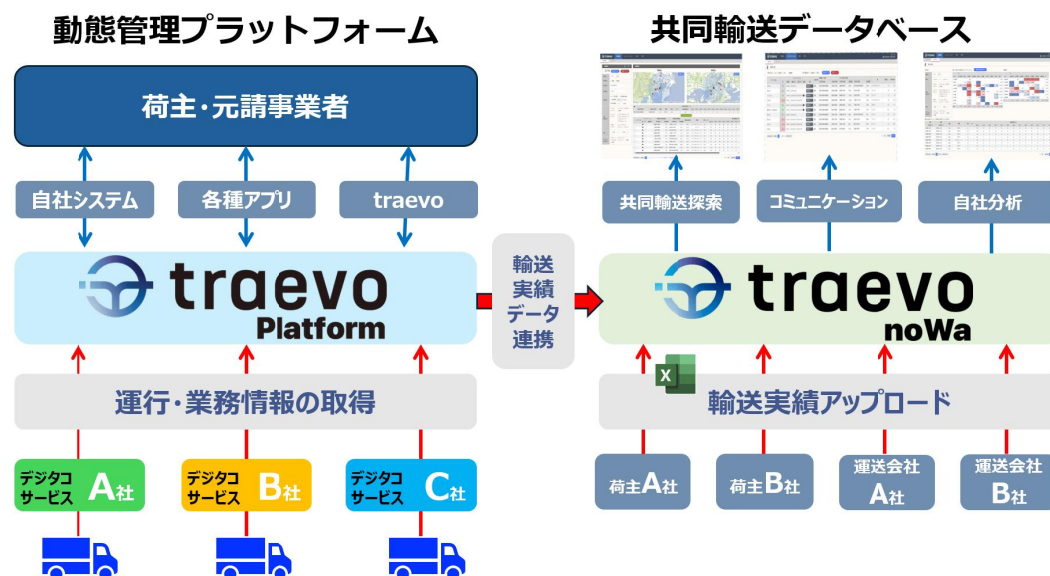
一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会 事務局、(株)traevo

物流の需給問題解決へ 共同輸送マッチングシステム

【目的】 物流の需給逼迫に対し、トラック輸送での積載効率(積載率×実車率)向上として、複数の荷主が車両を共有して同じ納品先へ荷物を運ぶ「共同輸送」が有効とされている。共同輸送で生じる、他の荷主や車両を探す膨大な労力の解消の実現が目的。

【内容】 運輸デジタルビジネス協議会で運輸事業者、荷主企業、サポート企業が参加した分科会を立ち上げ、動態管理プラットフォーム(traevo Platform)を元に中長期の共同輸送相手を検索できるユニバーサルシステムを構築。利用各社が共有する物流データは、出発地と到着地の市区町村、車種、車格のみで、それを匿名加工した情報で共同輸送をマッチングする。

【効果】 2024年に実施のワーキンググループ実証実験で、各30～40%の積載効率と燃費向上、CO2排出量、拘束時間削減効果 30～40%減。



審査員コメント

- 非常に高いニーズにこたえる取組
- 参加企業も多く、連携効果が裏付けされる実績も豊富で、すでに社会的評価を獲得している